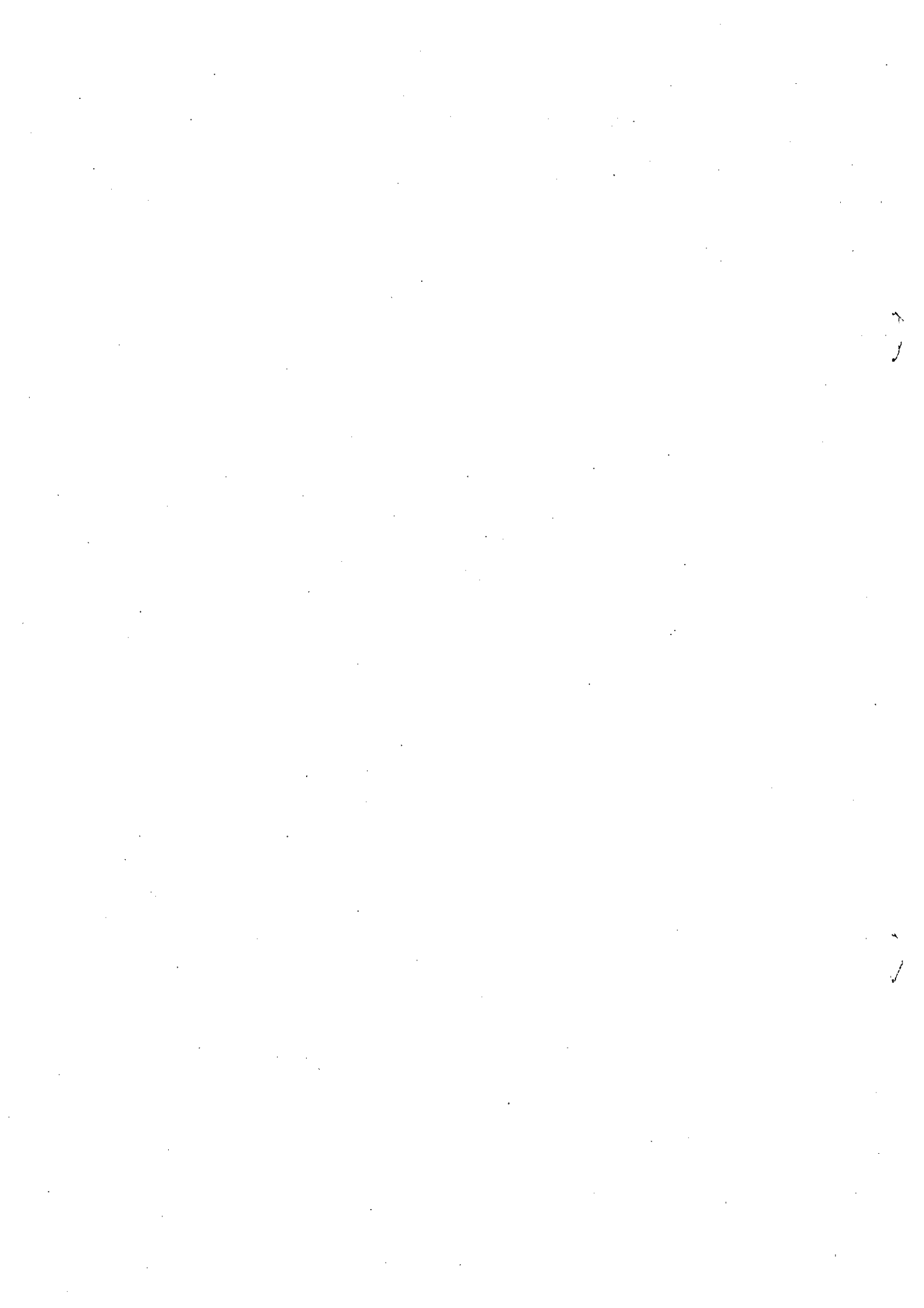


# 農林水産商工常任委員会提出資料

(平成29年3月6日)

項 目	ページ
1 「とっとり共生の里」協定調印について 【農地・水保全課】 .....	1
2 「鳥取県産きぬむすめ」の4年連続特A取得について 【生産振興課】 .....	2

農 林 水 産 部



## 「とっとり共生の里」協定調印について

平成29年3月6日  
農地・水保全課

中山間地域の農村集落と企業が連携し、農地や農業用水路など地域資源の保全活動を行いながら、農産物の生産や加工品づくりなどにも取り組み、農業・農村の活性化につなげる「とっとり共生の里」について、以下のとおり協定の調印を行います。

### 1 協定調印式の概要

- (1) 日時 平成29年3月18日(土) 午後2時から  
 (2) 場所 三朝町総合文化ホール 大会議室(三朝町大瀬999-2)  
 (3) 内容 ①概要説明 ②協定書署名 ③記念撮影 ④記者会見  
 (4) 出席予定者

地区名	集 落	企 業	鳥取県	三朝町
ひがしおしか 東 小鹿 地区	三朝町東小鹿集落 区長 ぬのひろ としはる 布廣 俊晴	東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員 さむた かずきよ 佐無田 一清	鳥取県知事 平井 伸治	三朝町長 よしだ ひでみつ 吉田 秀光

### 2 協定の概要

- (1) 協定期間 平成29年4月1日～平成34年3月31日(5年間)  
 (2) 活動内容(案)  
 集落と企業が、以下の活動を協働で実施します。  
 ① 農地や農業用水路等の保安全管理(草刈、泥上げ、鳥獣害防止柵設置等)  
 ② 遊休農地の再生と農産物(三朝<sup>かんのくら</sup>神倉大豆等)の生産拡大  
 ③ 農産物、農産加工品の研究・販売促進  
 ④ 地域資源を活かした交流(小鹿溪<sup>おしかげい</sup>、三朝温泉、三徳山等)

### (参考) 共生の里の取組状況

地区名	市町村名	協定締結日	協定者
とっとり共生の里(6地区)			
船岡地区	八頭町	H28.3.12	鳥取県生活協同組合ほか10団体
五月田地区	智頭町	H27.3.20	五月田集落及び鳥取銀行
余戸地区	鳥取市佐治町	H27.3.20	余戸集落及び旺方トレーディング
小船地区	若桜町	H27.3.20	小船集落及び因幡地区郵便局長会
菅福地区	日野町	H27.8.8	菅福地区連合自治会及び伯耆地区郵便局長会
御机地区	江府町	H28.7.2	御机集落及びサントリーホールディングス
むら・まち支え合い共生の里(5地区)			
屋住地区	鳥取市用瀬町	H27.5.18	屋住集落及び鳥取市醇風地区公民館
河本地区	鳥取市佐治町	H27.5.18	河本集落及び鳥取市富桑地区公民館
福園地区	鳥取市佐治町	H28.3.25	福園集落及び鳥取市城北地区まちづくり協議会
日光地区	伯耆町	H28.5.28	日光地区協議会及び米子市義方校区自治連合会
あいみ富有 の里地区	南部町	H28.7.24	あいみ富有の里地域振興協議会及び米子市就将地区自治連合会

# 「鳥取県産きぬむすめ」の4年連続特A取得について

平成29年3月6日  
生産振興課

2月23日に日本穀物検定協会が公表した平成28年産米の食味ランキングで、「鳥取県産きぬむすめ」が4年連続「特A」評価を取得しましたので、概要について報告します。

## 1 食味ランキングの概要

(1) 本ランキングは日本穀物検定協会が毎年実施しているもので、「鳥取県産きぬむすめ」が4年連続で最高評価の「特A」評価を取得した。

(産地)	(品種名)	28年度 ランク	27年度 ランク	26年度 ランク	25年度 ランク	【参考】 H28作付面積(比率)
鳥取	コシヒカリ	A	A	A	A	5,323ha(43%)
	ひとめぼれ	A	A	A	A'	3,177ha(25%)
	<b>きぬむすめ</b>	<b>特A</b>	<b>特A</b>	<b>特A</b>	<b>特A</b>	<b>2,983ha(24%)</b>

(2) 「きぬむすめ」での4年連続「特A」取得は全国でも本県のみ。

※「きぬむすめ」は、本県以外に島根、岡山、山口、兵庫、静岡で出品され、本県以外では山口が2年連続、岡山、兵庫が初めての「特A」評価を取得している。

【参考：全国の「特A」取得状況】 出品銘柄数 141銘柄 (H27:139銘柄)

特A銘柄数 44銘柄 (H27:46銘柄) うち、中四国は4銘柄 (H27:4銘柄)

4年連続 → きぬむすめ (鳥取県)

2年連続 → きぬむすめ (山口県西部)

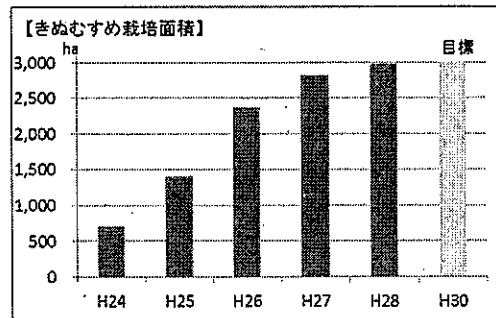
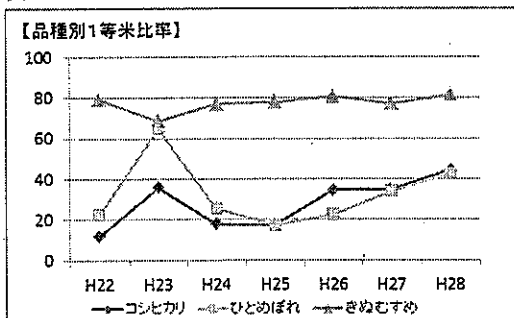
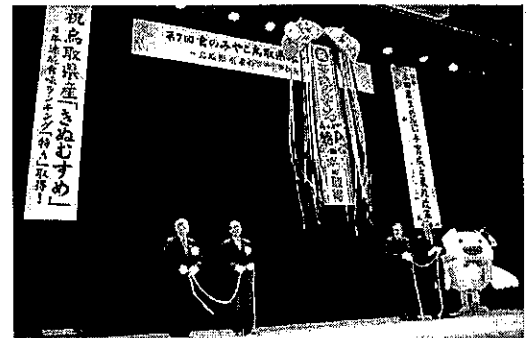
初取得 → きぬむすめ (岡山県)、あきさかり (広島県北部)、  
にこまる (愛媛県、高知県県西)

2回目の取得 → おいでまい (香川県東讃・中讃・西讃)

(3) 食味・品質の高位安定化によるブランド確立に向けた「米づくり研修会」(H29.2.28)開催時に、「きぬむすめ」食味ランキング4年連続「特A」取得セレモニーを行ったとる。

## 2 本県における生産

「コシヒカリ」、「ひとめぼれ」の品質低下が問題となる中、品質・収量とも安定して高い「きぬむすめ」の評価が高まり、面積は年々増加(H28:2,983ha)してきており、H30目標の3,000haを前倒しで達成しそうな勢いである。



## 3 今後の対応

昨年度設立した「鳥取県産きぬむすめブランド化推進協議会」を中心に、生産・販売の両面から、ブランド化に向けた取組を引き続き、推進する。

- (1) 生産面では、4年連続「特A」評価にふさわしい食味・品質を安定的に確保するため、JA、県が連携し、食味・品質の高位安定化技術の確立と早期普及を目指す。
- (2) 販売面では、三越伊勢丹グループなどの高級百貨店における販売やメディアを活用した首都圏でのPR等の対策を進め、認知度向上とブランド化を推進する。
- (3) 県民への認知度向上を図るため、わったいなでイベントを行う予定。